



マツモトキヨシ 労働組合ニュース

マツモトキヨシ労働組合 組合員用です。

1841号
2024.11.29日発行
発行人/砂川 佳信
編集人/倉持 有介
作成者/小川 雅代
TEL/047-345-9180
FAX/047-345-9181
MAIL/mkunion@cocoa.ocn.ne.jp



労働組合HPへの
QRコード
パスワードは
mrousoK

第2回ヒダスケ!

体験交えて、楽しく交流!

2024年11月17日(日) 岐阜県飛騨市

ボランティアや体験ツアーとはひと味違う、岐阜県飛騨市で行われている「ヒダスケ!」という地域の人と体験でつながる参加型プログラムに執行部3名とMK甲信越ユニオン執行部2名で参加しました。

「ヒダスケ!」とは地域の人と『お助け』という体験でつながり、報酬として『オカエシ』がもらえる、飛騨市をもっと楽しむための「参加型プログラム」です。

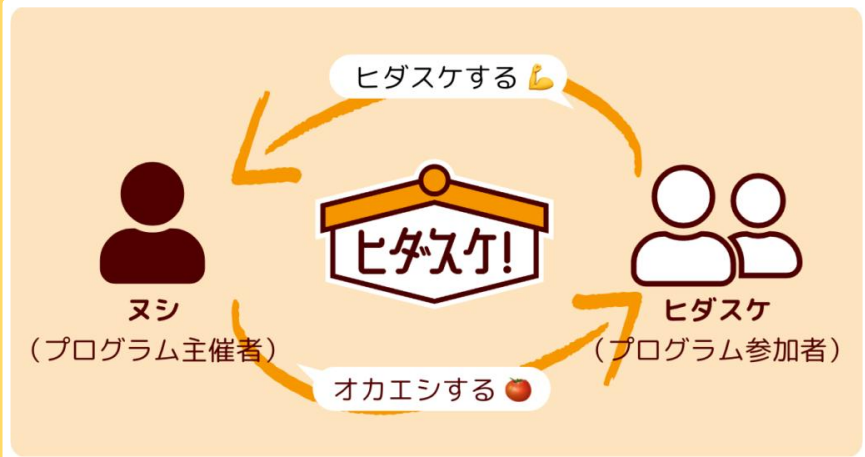
東海エリアでのSDGs活動としてこのプログラムに参加し、いただいた「オカエシ」を地域のこども食堂などに寄付をする取り組みを始め、今回で2回目となります。

当日は「大豆の選別」を体験しました。選別をしながら、組合活動についてなど情報交換をおこない、楽しく交流すると共に「お助け」をおこなうことができました。

いただいた「オカエシ」の野菜と「さるぼぼコイン(飛騨地域限定の電子地域通貨)」で購入した食品を、古川キリスト協会わくわく食堂さまに寄付させていただきました。

今後、東海エリアの執行部・支部長を中心に、組合員の皆さまと一緒に「ヒダスケ!」に参加し、つながりを深めつつ、地域貢献活動をおこなっていきたいと思っています。その際にはぜひ皆さまのご参加をお願いします!

『ヒダスケ!』とは?



飛騨市の人々がちょっとやってみたいことや困りごとの種、アイデアが集まり誰でも参加できる、飛騨市と関わるためのプログラムです。

いま飛騨市は、色々な“お助け”を求めています。おいしいお米のおいしさを世界に発信したい、歴史ある博物館の魅力を掘り起こしたい、古民家のおもしろい使い方を生み出したい……。それは、私たちにとっては“お助け”かもしれない。でも、あなたにとってそれは“ワクワク”かもしれません。

ヒダスケ!は、飛騨市の“お助け”と“ワクワク”のポジティブな出会いをつくるサービスです。



大豆の選別



「オカエシ」を寄付しました

マツキヨココカラ&カンパニー

グループ理念

**未来の常識を創り出し、
人々の生活を変えていく**

“未来の美と健康”を考え抜き、新たな顧客体験を創り出し
輝きを増していく生活・地域社会の実現に貢献する。

グループビジョン

**美しさと健やかさを、
もっと楽しく、身近に。**

私たちは、美と健康という分野を軸に新しい技術やアイデアを
積極的に取り入れ、人々の毎日の生活がもっと楽しさに
満ちたものになることを目指します。

そして、人の想いに敏感で身近な存在であり続けることを大切に、
生活や地域に、より大きな安心と喜びをお届けするために
挑戦してまいります。